

# 出場選手



第1区 3.673km  
焼津中央高1年(菅山)  
くねばやし か ほ  
紅林夏帆

第2区 1.903km  
牧之原小6年(牧之原)  
すずき なみと  
鈴木七海音

第3区 1.715km  
相良小6年(須々木)  
いしはら さとみ  
石原沙天

第4区 3.549km  
焼津中央高2年(細江)  
ちば さくあ  
千葉咲愛

第5区 6.855km  
島田高1年(大沢)  
ふるさとりく  
古里理恭



第6区 3.911km  
会社員(大江)  
くねばやしゅう や  
紅林裕也

第7区 3.564km  
相良中3年(神寄)  
おかばやしこう めい  
岡林功明

第8区 3.020km  
相良中1年(片浜)  
つづき あ ゆか  
都築亞友華

第9区 1.619km  
川崎小6年(静波)  
お ざきりゅう が  
尾崎琉我

第10区 3.051km  
会社員(神寄)  
お かばやし みち ょ  
岡林路代



第11区 4.310km  
榛原中3年(静波)  
ま ずだ ゆう ま  
増田悠真

第12区 5.025km  
公務員(神奈川県)  
かた せ ゆう き  
片瀬祐樹

小学生男子1,500m  
相良小6年(大江)  
な が の だい ち  
永野大地

▶チームが付けた復興の願いを  
たリボン(選手は腰に付けて出場)

第26回静岡県市町対抗駅伝競走大会が令和7年12月6日、静岡市内を舞台に開催されました。大会には県内全35市町から、市の部に23市25チーム、町の部に12町12チームが出席。選手たちは、県庁前から草薙陸上競技場までの12区間、42.195キロメートルのコースで、郷土の誇りを胸にたすきをつなぎました。県内各市町からの応援をはじめ、多くの皆さんがスタートやゴール地点、沿道などで選手たちに熱い声援を送りました。また、大会公式ホームページにも、たくさんの応援メッセージが寄せられました。

市代表チームは、台風15号による災害の影響で一時練習ができない時期がありましたが、「地元に元気と感謝を届けたい」という思いで選手一人一人が「復興 牧之原市」のリボンを付けて疾走。各選手が健闘した結果、前回からタイムを約4分短縮、チームとして見事敢闘賞(※)を受賞しました。

次回大会での更なる躍進を胸に、チームは再び始動します。

※前回大会よりタイムの上げ幅が伸長した市の部上位3チーム、町の部上位2チームに与えられる賞。



撮影協力:県内市町広報・駅伝担当者

代表チームの過去の順位とタイム

\*○内の数字が順位。

- 第6回(2005年)=㉙・2時間31分18秒
- 第7回(2006年)=㉛・2時間29分30秒
- 第8回(2007年)=㉜・2時間32分17秒
- 第9回(2008年)=㉚・2時間28分25秒
- 第10回(2009年)=㉛・2時間27分57秒
- 第11回(2010年)=㉙・2時間25分55秒
- 第12回(2011年)=㉙・2時間24分22秒
- 第13回(2012年)=㉙・2時間24分58秒
- 第14回(2013年)=㉓・2時間21分27秒
- 第15回(2014年)=㉔・2時間20分35秒
- 第16回(2015年)=㉕・2時間19分29秒
- 第17回(2016年)=㉖・2時間19分51秒
- 第18回(2017年)=㉗・2時間20分17秒
- 第19回(2018年)=㉘・2時間22分8秒
- 第20回(2019年)=㉙・2時間20分55秒
- 第21回(2020年)=㉚・2時間24分24秒
- 第22回(2021年)=㉛・2時間29分40秒
- 第23回(2022年)=㉛・2時間29分44秒
- 第24回(2023年)=㉛・2時間28分44秒
- 第25回(2024年)=㉛・2時間29分49秒
- 第26回(2025年)=㉛・2時間25分45秒



敢闘賞のトロフィーを手に喜ぶ市代表チーム



スタートの様子(写真提供:静岡新聞社)